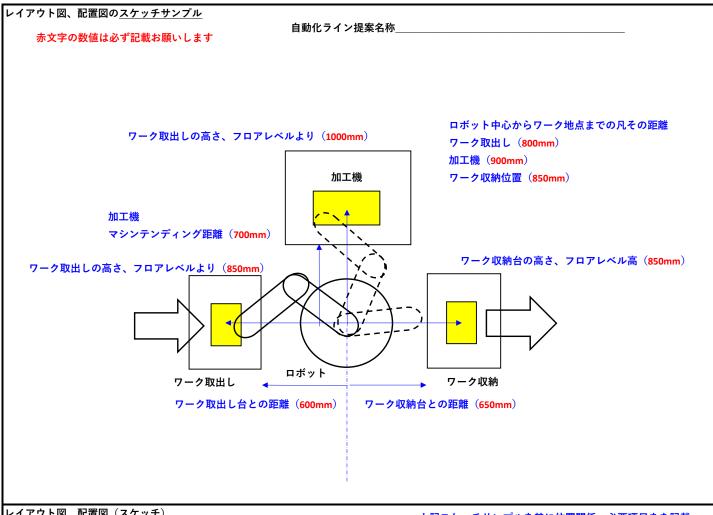
-K	青ロボットマーケティン	グ株式会	社 1ボットシステム要求事	では できません はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい はっぱい	リロンガシー L)	Rev 2020/11/20
		•	1小ットンステム安水争	考えられる	適用動作、	作成日 更新日
					- クを入れる	作成者
お客様情報			ロボットでの自動化! 大きく、3形態に分類		アプリケーション形態	適用動作
お客様名 住所・工場名 〒				ピック&プレース	<ul><li>□ 整列品ピッキング動作</li><li>□ パラ積みピッキング動作</li></ul>	
担当者名				<u> </u>		□ 1個流れ品ピッキング動作 □ 切断、分解動作
部署・役職 電話番号					マシンテンディング	□ 組立、組付動作 □ 篏合動作
E-mailアドレ 会員登録		Alebor 49	子部品、食品など大まかな業種		成型・ダイカスト	□ ねじ締め、ピン止め、釘打ち動作 □ 塗布、液体補給動作
会員登録No.	日聊平、饭	STRUULL, M	() 即加、良田など八まがな来種			□ 検査、測定
登録日 顧客業種			/		他(個別記載)	□ 整列、平置き動作 □ パレタイズ、箱収納動作
自動化	化ライン提案名称	提案す	る自動化ラインの名称(顧客合意にて	名称統一)	導入済加工機名称	□ 製品段積み動作 使用する外部機器、加工機があれば
		- L	SHADON TO SHADOW CONTRACTOR	1415-000		
自動化	(目的(達成内容)	- 8	客様の達成したい内容など :繰り返しの製品取出しのロボット作	業化	打合せ資料	お客様より頂いた資料 事前情報で作成した資料など、名称
			夜間にロボットでの作業		(添付資料)	ヒアリングシート2など
4	客樣要求仕樣	T A	システム、ロボット仕様	ポイント		具体的内容
43	音体安示正体	チェック				关性的内
	形状・材質		ハンド種、形態の選定(基本選定) ・吸着方式	ワーク方向性有無 形状により吸着、掴み方		
対象ワーク			・並行ハンド方式	式が成り立つことが前提		
	種類		ワークの摑み方、アプローチ点見極め	同一形状、異形状含め		
				必要なワーク種類全て		
	重量		ロボット型式選定 可搬重量	エンドエフェクタを除く		
				ワーク単体重量		
	寸法		ロボット型式選定 動作範囲、リーチ長	サイズ:縦×横×高さ 厚み (薄肉製品等情報)		
	1		<u>l</u>	送付 (可 / 否)		
サンプルワーク(支給品)				可の場合送付時期		
				製品秘密保持契約		
現地、現場、	情報 (作業環境動画、	写真送付、	加工機取扱説明、資料)	送付(可 / 否) 送付時期		
				<u>.                                    </u>	1	
	作業工程/作業の流れ		自動化適用範囲 人手作業範囲/動作順序	自動化目的の詳細		
	作業内容			個はナナルシ マペ		
	作業内容 アプリケーション		ロボット選定、求められる精度	把持する場所、手段 作業と要求精度		
	作業コツ、			力加減、動作方向、作業順		
	品質保持ポイント		ロボット動作、置き換え内容見極め	番、品質保持の工夫		
	作業時期		ロボットの正味稼働時間	人手作業の置き換え時間 対業時間帯のうち		
	作業時間		ニックトツエッ本体制时间	就業時間帯のうち、 自動化動作時間		
自動化作業	生産量(タクトタイム)		ロボットの運用速度	加工機の運転サイクル		
			エリア内運搬距離、速度	搬送に必要な時間		
	生産量(個/時間)		1時間、1日当たり必要な生産量 ロボットの動作速度に反映	人手作業の置き換え時間 ・就業時間帯		
			ロホクトの刺目述及に及吹	・正味運転時間		
	システムレイアウト		ロボット、搬送システム中心として	<ul><li>ワークピッキング位置</li><li>ワークプレイス位置</li></ul>		
	(別紙1記載)		関係する外部機器の位置関係を明記	・工作機械位置		
	口书… 上新杯		UR 3 /UR 5 /UR10e TM 5 / 12	ワーク種、範囲、重量よ		
	ロボット種類		選定外となる場合、重量、範囲の明記	り選定		
	設置範囲		ロボット、周辺機器、治具、他	ロボットを含め 実施内容 (加工など)		
				マッチしているか		
設置環境	運転環境、発塵影響		クリーンクラス 運転環境がロボット仕様に適合するか	運転環境 クリーンルーム、	クラス以	F
			ロボット運転時、外的振動による	食品、医薬品扱い環境 振動発生器 有り、無し		
	振動、ノイズ		搬送精度低下、落下	電磁石等機器近傍に		
			磁場によるロボット制御機器への影響	有り、無し 適応周囲温度 0~50°C以内		
	温度・湿度		ロボット運転環境内の確認	適応周囲温度 0~50°C以内 湿度	温度°C 2	8度%
			電源: AC100V/240V迄、供給必須	電源供給(必須)		※DC24V仕様のロボット使用時は別紙説明
	ユーティリティ		エア、真空等はハンド形態、外部機器 使用有無に合わせ用意	高圧エア	Mpa	
	İ			真空	-kpa	
			接続仕様、インターロック	加工機 (有る場合)		
周辺機器			(図面、電気配線図)			
			接続仕様、インターロック	付帯治具 (有り・無し)		
	外部機器接続		ワーク供給方式、接続仕様	ワーク供給		
			※成形品、ダイカストは除外	インデックステーブル コンベアの有り·無し		
				ワーク払出し		
			ワーク排出方式、接続仕様	インデックステーブル コンベアの有り・無し		
			動作、設置高さに干渉無いこと	天井高さ		
			ロボット設置で床沈みが無いこと	床強度		
	設置上の制約		動作範囲干渉、安全性確保	スペース		
			カメラセンサー認識可能 搬入間口含め作業性、安全性確保	照明照度 搬入経路		
	相談可能事項		既存環境、設備、作業内容など	現状変更の許容範囲		
			人との接触			
	安全上の制約		巻込まれ	人介在の場合 安全性確保の方法		
	<u> </u>		挟まれ対策		<u> </u>	
			ロボット本体、ハンド他	既製品選定 開発、個別設計品の有無		
請負範囲			プログラム作成	動作事例の活用		
			現地立上調整	最短時間、工数 ロボット/ハンド関係		
			Í.		1	
	744		自動化システムの総コスト	周辺装置の個別設計、導		
	予算			λ		
予算・ 導入時期	予算		自動化システムの総コスト 省人化での人工数 納期、レンタル期間	周辺装置の個別設計、導 入 投資対効果		



レイアウト図、配置図(スケッチ)

上記スケッチサンプルを基に位置関係、必要項目をを記載

自動化ライン提案名称\_

